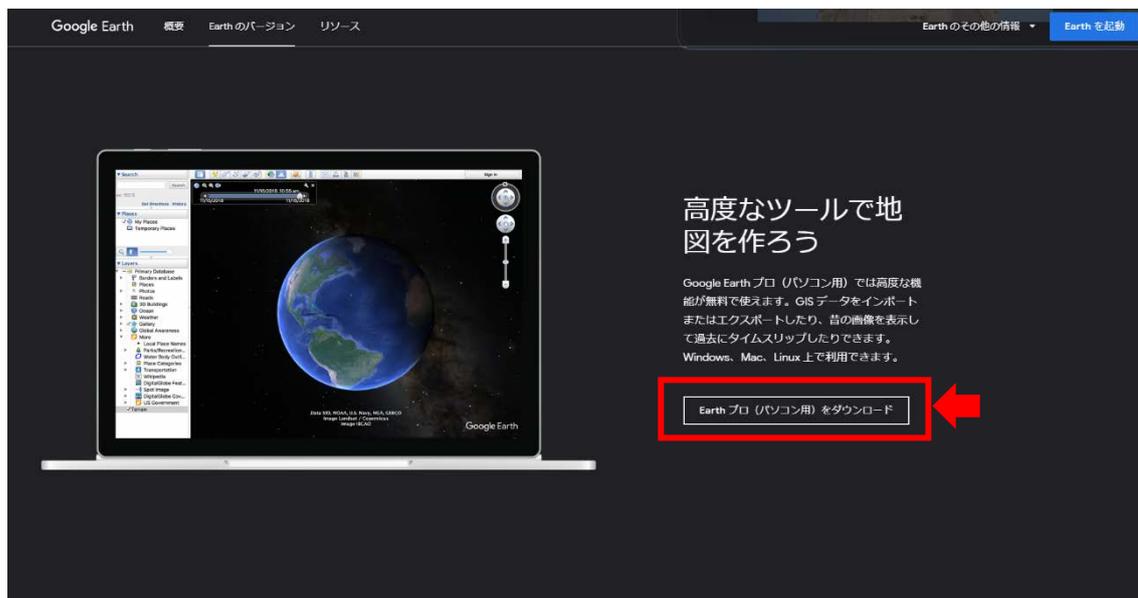


KMZ ファイル利用説明

- ① ご利用になる前に、Google Earth プロ（パソコン用）をダウンロードしてください。
下記の URL より Google Earth のダウンロードサイトにアクセスできます。

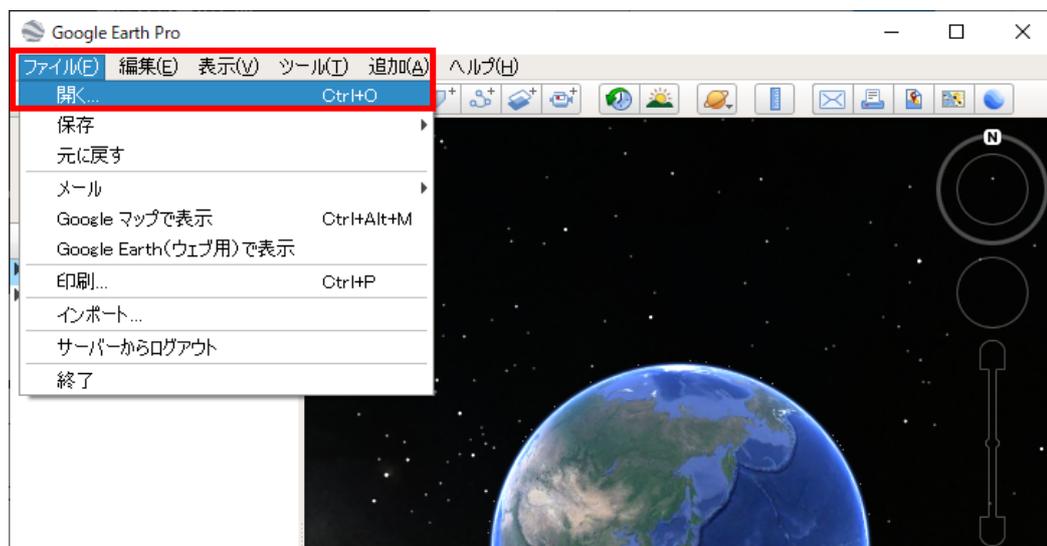
https://www.google.co.jp/intl/ja_ALL/earth/versions/#earth-pro



- ② 表層土壌評価基本図～四国地域～内に収納されている。

GSJ_MAP_E8_SHIKOKU_2021.kmz ファイル ( GSJ_MAP_E8_SHIKOKU_2021.kmz)
をダブルクリックして下さい。

ダブルクリックしても GSJ_MAP_E8_SHIKOKU_2021 が追加されない場合は、
「ファイル」→「開く」からダウンロードした GSJ_MAP_E8_SHIKOKU_2021.kmz
ファイルを選択して下さい。



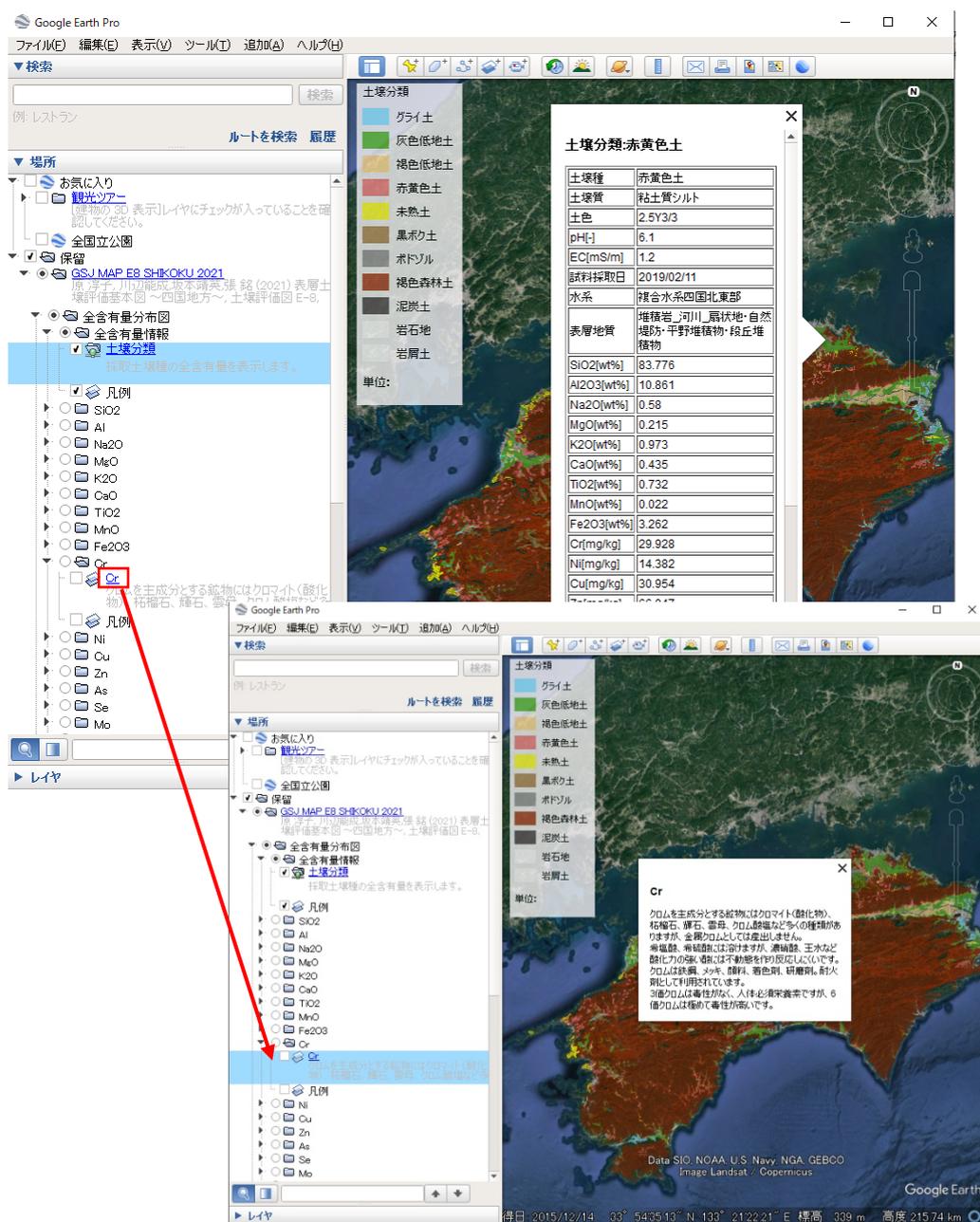
- ③ GoogleEarth 内の左側「▼場所」内に GSJ_MAP_E8_SHIKOKU_2021 フォルダが表示されますので、ラジオボタンで表示させ、左側 ▶ ボタンを押して下さい。



KMZ ファイルは、全含有量分布図、塩酸溶出量分布図、水溶出量分布図、人体リスク評価図の4つのフォルダから構成されており、全含有量分布図、塩酸溶出量分布図、水溶出量分布図の3つの各フォルダには、各種土壌無機成分のコンター図のほか、フォルダ名に該当する化学成分情報の入った土壌図を基図とするレイヤーが収納されています。

＜土壌含有量分布図の表示＞

- ④ 全含有量分布図フォルダ左側 ▶ ボタンを押すと全含有量情報および各種成分フォルダが表示されます。
- ⑤ 全含有量情報フォルダの左側 ▶ ボタンを押すと採取位置を含む同じ流域内、同じ表層岩相に位置する該当土壌種が表示されます。 [土壌分類](#)という青字のリンクボタンを押すとこのレイヤーで表示される内容の説明文が表示され、以下の各成分フォルダにおいても、青字のリンクボタンを押すとそのレイヤーに関する簡単な説明文が表示されます。



さらに、土壌含有量分類フォルダの中の土壌分類を表示させた状態で、地図上の色のついた土壌種をクリックすると、その土壌に関する土壌中含有量化学成分データが表示されます。全含有量分布図フォルダ内の元素をクリックすると、選択した元素のコンター図と凡例が表示されます。

<塩酸溶出量分布図の表示>

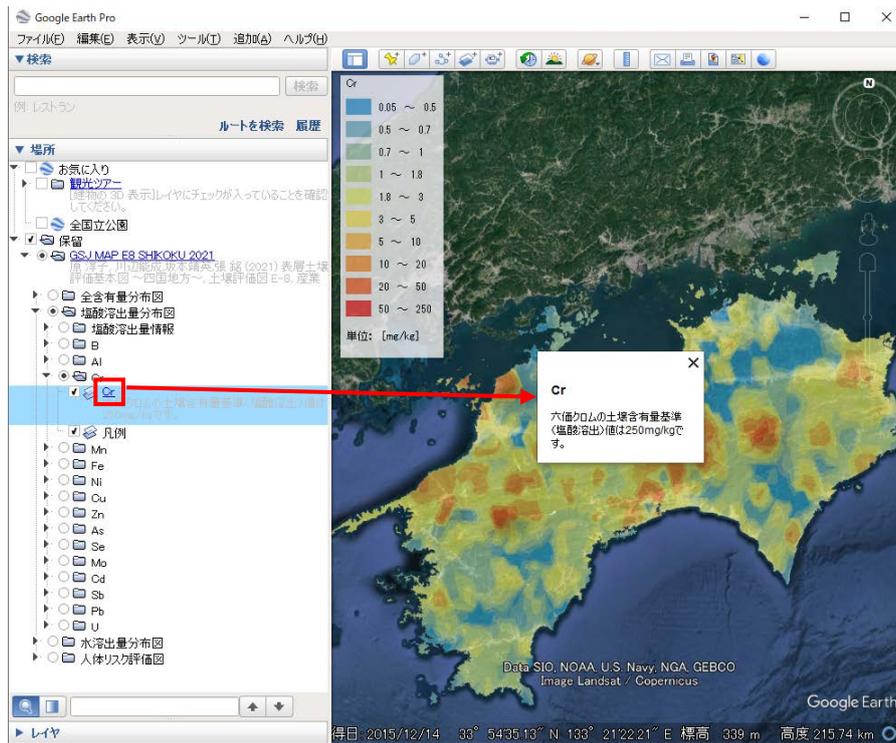
- ⑥ 塩酸溶出量分布図のフォルダを左側 ▶ ボタンを押すと塩酸溶出量情報および各種成分フォルダが表示されます。
- ⑦ 含有量情報と同様、塩酸溶出量情報にチェックを入れた状態で、地図上の知りたい地域にズームし、色の付いた土壌種をクリックすると、その土壌に関する塩酸溶出量データが表示されます。

The screenshot shows the Google Earth Pro interface with a soil classification map of Japan. A pop-up window titled "土壌分類:赤黄色土" (Soil Classification: Red Yellow Soil) displays the following data:

項目	値
土壌種	赤黄色土
土壌質	粘土質シルト
土色	2.5Y3/3
pH[-]	6.1
EC[mS/m]	1.2
試料採取日	2019/02/11
水系	複合水系四国北東部
表層地質	堆積岩_河川_扇状地・自然堤防・平野堆積物・段丘堆積物
SiO2[wt%]	83.776
Al2O3[wt%]	10.861
Na2O[wt%]	0.58
MgO[wt%]	0.215
K2O[wt%]	0.973
CaO[wt%]	0.435
TiO2[wt%]	0.732
MnO[wt%]	0.022
Fe2O3[wt%]	3.262
Cr[mg/kg]	29.928
Ni[mg/kg]	14.382
Cu[mg/kg]	30.954
Zn[mg/kg]	66.047
As[mg/kg]	12.247
Se[mg/kg]	0.518
Mo[mg/kg]	0.378
Cd[mg/kg]	0.577
Sb[mg/kg]	0.975
Hg[mg/kg]	n.d.
Pb[mg/kg]	30.318

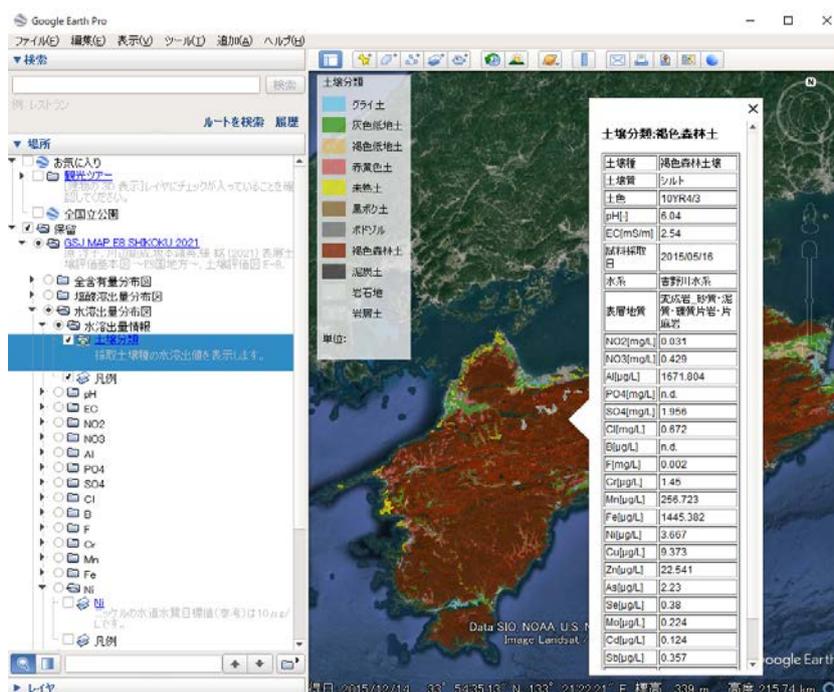
The interface also shows a legend for soil types (e.g., グライ土, 灰色低地土, 赤黄色土) and a list of elements for which contour maps can be generated (e.g., SiO2, Al, Na2O, MgO, K2O, CaO, TiO2, MnO, Fe2O3, Cr, Ni, Cu, Zn, As, Se, Mo, Cd, Sb, Hg, Pb).

- ⑧ 各元素名にチェックを入れると、該当元素のコンター図が表示されます。環境基準の設定されている元素については、青字のリンクボタンを押すと土壌含有量基準（塩酸溶出）値が表示されます。

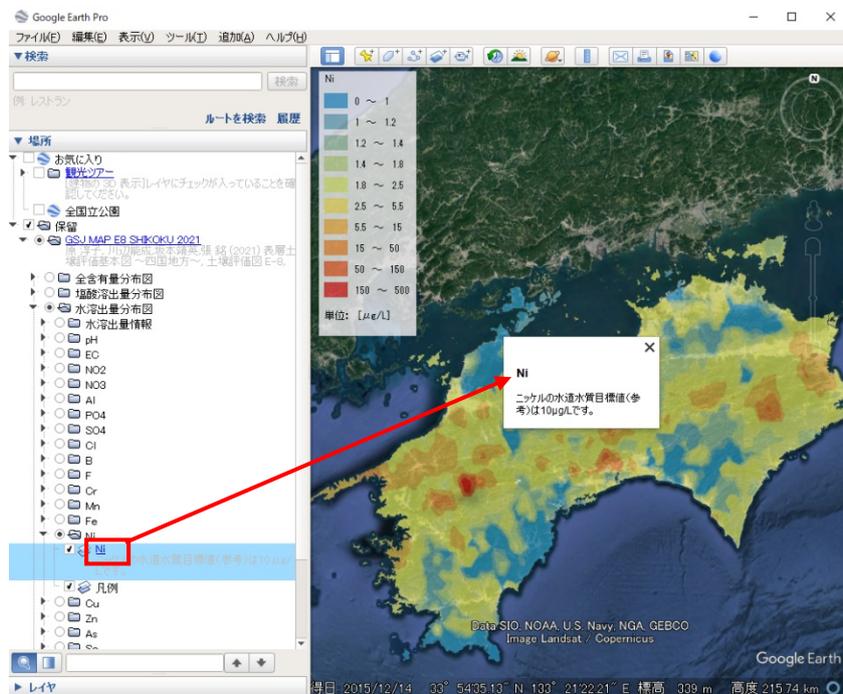


<水溶出量分布図の表示>

- ⑨ 水溶出量分布図のフォルダを左側 ▶ ボタンを押すと水溶出量情報および各種成分フォルダが表示されます。
- ⑩ 水溶出量情報にチェックを入れた状態で、地図上の知りたい地域にズームし、色の付いた土壌種をクリックすると、その土壌に関する水溶出量データが表示されます。



- ⑪ 元素を選択した場合は、その元素に関するコンター図が表示されます。環境基準の設定されている元素については、青字のリンクボタンを押すと水溶出量基準値が表示されます。



<リスク評価図の表示>

- ⑫ リスク評価図のフォルダを左側▷ ボタンを押すと各種成分フォルダが表示されます。元素を選択すると、その元素に関するコンター図が表示されます。青字のリンクボタンを押すとリスク判定基準が表示されます。

